

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) フジコピアン株式会社			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 555-0012 大阪市西淀川区御幣島五丁目4番14号					
本票作成	部署名 : フジコピアン株式会社 岡山工場 生産技術部 生産技術一グループ 生産技術チーム									
主たる業種	分類コード	15	業種名 : 印刷・同関連業							
事業の概要	情報記録媒体の製造販売。当岡山工場では、情報記録媒体のインクリボン・修正テープ・機能性フィルムの製造をしている。従業員数 : 198人									
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地					
	①	岡山工場			勝田郡勝央町太平台12番地					
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500㎘以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数) 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)									

計画期間	令和 7 年度			～			令和 11 年度			(5 箇年度)																					
削減目標	いざれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準		目標削減率		目標区分	20%以上		20～15%		15～10%		10～5%		5%未満																
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準		5.0 %											○																
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 6 年度)					目標年度 (令和 11 年度)																									
											11,587 t CO ₂																				
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 6 年度) の排出量																										
	①	岡山工場			13,179 t CO ₂																										

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 基準年度生産数量 : 230百万m ² 目標年度生産数量 : 214百万m ²	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		57.300 t CO ₂ / (百万m ²)	54.200 t CO ₂ / (百万m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 6 年度)	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

設備更新等（省エネ対応）によるエネルギー効率の向上を図り、効率的な生産計画による燃料使用量削減に努める。更なるCO₂削減対策を検討・実施する。

【目標削減率達成のための推進体制】

岡山工場省エネルギー推進組織（総括責任者：岡山工場長 担当部署：生産技術チーム）
 体制：ユーティリティ一点検・設備点検（日常・定期） ISO14001の取得：2004年4月30日
 ISO取得により品質中心の会議体から環境も考慮した環境・品質会議に改め、環境に関する協議を進めることとした（月/1回実施し、内容を協議）

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	①受変電設備更新による損失量の低減：30 t /年 ②照明器具LED化更新による削減：42 t /年 ③蒸気配管保温の強化による削減：10 t /年 ④外壁塗装改修工事（遮熱塗料の使用）による削減：24 t /年 ⑤ドレンリフター設置による削減：37 t ⑥熱媒ボイラー更新（重油→LNG）：259 t /年 ⑦給・排気換気設備の見直し：42 t /年

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	①受変電設備更新による損失量の低減：30 t /年 ②蒸気配管保温の強化による削減：10 t /年 ③外壁塗装改修工事（遮熱塗料の使用）による削減：24 t /年 ④熱媒ボイラー更新：2基（重油→LNG）：259 t /年 ⑤ドレンリフター設置による削減：37 t /年 ⑥照明器具LED化更新工事：42 t /年 ⑦給・排気換気設備の見直し：42 t /年 ⑧高効率貫流ボイラー更新： ⑨再エネ特約、クリーン電力の一部購入 ⑩電装盤・動力盤更新による損失量の低減

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無
その他	無

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無
その他	無

【その他特記事項】

- ①冷房設備更新による電力使用量削減
- ②OA機器の節電とこまめな消灯の徹底（社内会議において節電を促している）
- ③生産設備の電装機器及び空調機器更新
- ④特別高圧受電化による電力監視モニタリングの向上
- ⑤LNGボイラーガス燃料の切替（生産設備用）
- ⑥電装盤更新による電力量見える化